



宮城小通信

郡山市立宮城小学校

学校便り No.58

令和7年3月11日

文責：校長 伊藤 孝行

今日は東日本大震災発災から14年目です。

平成23年3月11日（金）午後2時46分、三陸沖を震源とする巨大地震が発生しました。

下記の表のように、地震とその後の津波により多くの人が亡くなり、14年が過ぎた今も行方不明の人もたくさんいます。

項目	数値
死者数	155,844人
行方不明者数	3,394人
全壊戸数	128,503戸

私たちの福島県は、地震の影響で福島第一原子力発電所が爆発するという事故が発生し、強い放射線の影響で原子力発電所の周囲は人が住めない場所となりました。「除染」が進んで、少しずつ人が戻ってきましたが、今でも人が住めない地域はたくさんあります。東日本大震災・原発事故からの復興をみんな頑張っていますが、完全復興までにはまだ時間がかかるように思います。

令和6年度県立高校の入学試験問題から

中学生や高校生のお子さんがいらっしゃるご家庭は、中学校の3年間がいかに短く感じるかご存知のことと思います。

先週、県立高校の入学試験が行われ、その問題が公開されました。そこで、入試問題について少し分析しました。

1 小学生でも頑張れば解けそうな問題

(1) 国語

- ① 入部を働める () める
- ② 強い光を遮る () る
- ③ 雨水が浸透する ()
- ④ 課題を克服する ()
- ⑤ 外国をタビ () する
- ⑥ 変化にタイオウ () する
- ⑦ 電車がゲンソク () する

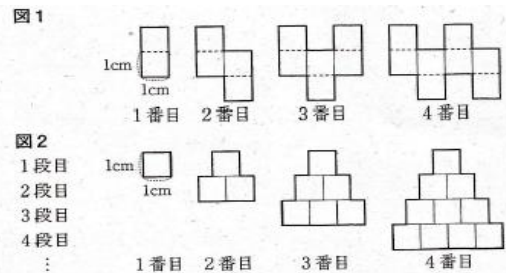
(2) 数学

- ① $(-4) \times (-7) =$
- ② 正五角形の1つの外角の大きさは
- ③ 1本80円の鉛筆をa本買うのに、500

円玉1枚を出した。このときのおつりを、aを使った式で表しなさい。

答え

- ④ 図1の4番目の図形の周りの長さから図2の4番目の図形の周りの長さをひいたときの差を求めなさい。



答え

2 出題傾向

* 国語

国語は例年、問題文が長くなる傾向が進んでいます。今回の問題でも、設問4の問題文が約4200字、設問5が約2300字となっています。また、150字~200字で考えをまとめる記述式もあり、速さと正確さが求められます。

* 英語・外国語

リスニング（聞き取り）問題3問に加え、会話文を読み取って答える問題が出題されています。聞く力、読んで考える力が求められます。

* 数学

「A数と式」、「B図形」、「C関数」、「Dデータの活用」の四つの領域からバランスよく出題されているが、証明問題が複雑なため、深い思考力が求められます。

?今回の高校入試問題で驚いたこと???

数学の問題で「箱ひげ図」を使ったものがありました。「箱ひげ図」は初めて聞く用語でした。調べてみたら、2021年から教科書で取り扱われるようになったものでした。

高校入試問題は、毎年関心をもって見ていますが、初めて聞く用語があったのに驚きました。